

DVD プレーヤー

取扱説明書(保証書付)

DVP-C302



商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

受付時間:

月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ:

E-mail : support@qriom.com

ホームページ : <http://www.qriom.com>

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。



万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

目次



安全上のご注意	2-3
このプレーヤーでできること	4
このプレーヤーで使用できるディスクについて	5-6
同梱品	7
各部名称	8
リモコンについて	9-10
接続	11
DVDの再生 基本操作	12-13
DVDの再生 再生中にできること	14-16
音楽CDの再生	17
JPEGファイルの再生	18-19
MP3ファイルの再生	20-21
DVDの各種設定	22-29
トラブルシューティング	30-31
ディスクの強制排出方法	31
仕様	32

安全上のご注意

- ※ ご使用の前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ※ ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例






-  ○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
-  ● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。










 警告	
 <p>分解禁止</p> <p>修理技術者以外の人は分解、修理、改造をしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電・けがの原因となります。 	 <p>指示に従う</p> <p>自動車内での使用はしない。 また自動車内に放置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本体の変形・故障の原因となります。
 <p>指示に従う</p> <p>交流100Vのコンセントを単独で使用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 異常発熱して、火災・感電の原因となります。 	 <p>禁止</p> <p>DVDプレーヤーのピックアップから出るレーザー光線を直接見ない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 失明ややけどのおそれがあります。
 <p>ぬれ手禁止</p> <p>ぬれた手でコンセントから電源プラグの抜き差しをしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがをすることがあります。 	 <p>水ぬれ禁止</p> <p>水につけたり、水をかけたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ショート・感電の恐れがあります。
 <p>禁止</p> <p>不安定な場合や傾いたところでは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 落ちたり倒れたりしてけがや故障の原因となります。 	 <p>禁止</p> <p>定期的に電源プラグのほごりを取る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ほごりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因となります。
 <p>指示に従う</p> <p>雷が鳴り出したら電源プラグや本体に触れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがのおそれがあります。 	 <p>禁止</p> <p>開口部やすき間から異物をいれない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

警告

 <p>本体の上に水の入った花瓶や重いものはのせない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● こぼれた場合火災や故障の原因となります。 	 <p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ショートや感電、けがのおそれがあります。
 <p>移動の際は、本体に振動や衝撃を与えない。また電源プラグはコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障、感電の原因となります。 	 <p>電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災、感電、ショートの原因となります。
 <p>電源コードを傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねて使用したりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。 	

注意

 <p>電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やショートして発火することがあります。 	 <p>使用時以外は 電源プラグをコンセントから抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 絶縁劣化による感電や漏電により火災、やけど、けがの原因になります。
 <p>子どもだけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● けがや感電の原因となります。 	 <p>再生中に本体の移動はしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ディスクが高速回転をしていますので、中のディスクを傷つけたり破損する恐れがあります。
 <p>ディスクトレイの前部には物を置かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 開閉のときの障害となり、故障の原因となります。 	 <p>本体を布などで覆ったり、風通しの悪い狭い場所に設置しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 内部に熱がこもり火災や故障の原因となります。
 <p>乾電池の取り扱いには注意する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ショートさせたり、分解、加熱、火の中に投げ込んだりすると破裂してけがの原因となります。 	 <p>使用済み乾電池は、決められた場所に捨ててください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お住まいの地域で定められた分別方法に従ってお捨てください。
 <p>乾電池は指定された物を正しく使用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新旧を混ぜたり、種類の違う物を使用すると破裂、液もれによるけがや故障の原因となります。 	

本製品でできること



以下のファイルを再生することができます

DVDビデオ GPRM CD

映画や音楽などの高画質な映像

MP3/WMA

PCなどで記録された音楽ファイル

JPEG

デジタルカメラなどで撮影された静止画

※ PCで記録されたディスクで再生できないものがあります。
またその他のディスクでも見られないことがありますが、
プレーヤーとの相性の問題で故障ではありませんのでご了承ください。

JPEGファイル対応

ドルビーデジタルデコーダー対応

マルチアングル機能

リピート機能

ズーム機能

最速32倍速早送り/早戻し再生

本製品で使用できるディスクについて



本製品で再生できるディスクの種類

本製品は以下のディスクをアダプター無しで再生できます。



- ※ 8cmのCD・DVDには対応していません。
- ※ DVD-R・DVD-RWはDVDディスクの品質、レコーディング機器の品質により再生できない場合があります。
- ※ CPRM対応レコーダーでデジタル保存されたDVD-R（CPRM対応ディスク）、DVD-RW（CPRM対応ディスク）も再生可能です。

DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージには、下表のようなマークが表示されています。

マーク	名称	意味
	リージョンコード	DVDの再生可能地域の表示です。 本製品ではリージョンコードが「2」または「ALL」と表記されているディスクが再生可能です。
	字幕	DVDに収録されている字幕の数を表示しています。リモコンの「字幕」ボタン、またはDVDのメニュー画面で字幕を切替えることができます。
	音声	DVDに収録されている音声トラックの数を表示しています。リモコンの「音声」ボタン、またはDVDのメニュー画面で音声を切替えることができます。
	画面アスペクト	DVDに収録されている映像のアスペクト比（画面の横と縦の比）を表示しています。接続するテレビの種類にあわせて設定することができます。



リージョンコードについて

本製品はリージョンコード「2」または「ALL」のDVDに対応するよう設計されています。

リージョンコードが異なると、そのDVDディスクは再生することができません。右記のマークがリージョンコード2のマークですので、このマークがDVDのパッケージ裏面に記載されていることをお確かめください。

※ 日本、中近東諸国、ヨーロッパ（EU）などが主なリージョンコード2の地域です。



本製品で使用できるディスクについて



ディスクについて

DVDやCD等のディスクを取扱う際は、下記の点にご注意ください。

- ディスクを持つときは、ディスクの縁をおさえながら中心の穴に人差し指を入れて持ってください。ディスクの記録面には触れないでください。
- シールやテープを記録面にはらないでください。
ディスクに油性ペンやボールペンで文字を書いたりしないでください。
- ディスクに付いたほこり、汚れや指紋などは、画質、音質の低下や故障の原因になります。
- お手入れは、柔らかい布でディスク中心から外に向かって軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、レコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めますのでご使用しないでください。
- ディスクの変形を防ぐため、使用しないときはケースに入れて、立てた状態で保管してください。
- ディスクを直射日光のあたる場所に放置しないでください。また、車の中では日差しがたいへん強くなりますので、ディスクを放置しないでください。

重要なお連絡事項について

- ディスクを再生するためには、ファイナライズを行う必要があります。ファイナライズをしないと録画した機器以外での再生ができませんので、本製品では再生ができません。
ファイナライズの方法については、録画に使用しているDVDレコーダーなどの機器の取扱説明書をご参照ください。

同梱品

本製品には下記のものが含まれています。
はじめてご使用になる前に、全ての部品がそろっていることを確認してください。
不足しているものがある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ◆ 取扱説明書（本書）× 1冊



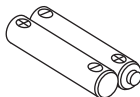
- ◆ プレーヤー本体



- ◆ リモコン × 1個



- ◆ リモコン用単4形乾電池 × 2本

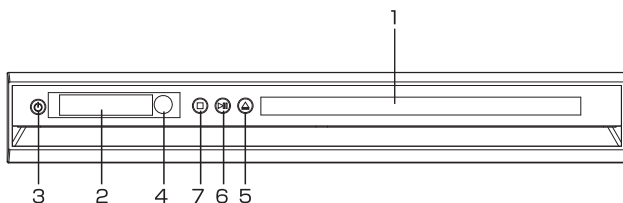


- ◆ AVケーブル
(映像・音声接続ケーブル) × 1本



各部名称

プレーヤー本体前面



プレーヤー本体後面



1. ディスクトレイ
ディスクを入れる、取り出しをします。
2. ディスプレイ
再生状況を表示します。
3. 主電源ボタン
電源の入/切をします。主電源が入っていないとリモコンの電源ボタンを押しても作動しません。
4. リモコンセンサー
リモコンからの信号を受信します。受信範囲は上下左右30度/距離は約3m 以内です。
5. 開/閉ボタン
ボタンを押すとトレイが出ます。また、もう一度ボタンを押すとトレイが閉まります。
6. 再生/一時停止ボタン
ディスクを再生または一時停止します。
7. 停止ボタン
再生を停止します。完全に停止するには2度押しします。
8. 電源コード
プラグをコンセントに差し込みます。
9. 左/右 音声出力端子
ステレオ 音声を出力します。
10. ビデオ (映像) 出力端子
ビデオ映像信号を出力します。

リモコンについて

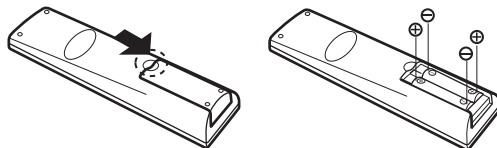


電池の使用にあたっては、次の手順に従ってください。
電池を正しく使用しないと液漏れを起こしたり、破裂したりする可能性があります。

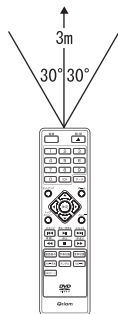
- リモコンに電池を入れる際は、リモコンのプラスとマイナスの表示に合わせて正しく入れてください。
- 電池が切れたらすぐに交換してください。電池が液漏れを起こすとさびの原因になります。液漏れを起こした場合は、液に触れないように注意してすぐに廃棄してください。新しい電池を入れる際は、必ずリモコンの電池ボックスの内部に付いた液を拭き取ってから行ってください。また、長期にわたって使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池はお子様が誤って飲み込む恐れがあります。電池はお子様の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師の指示を受けてください。
- 他のリモコンを使う製品が、このリモコンで誤作動を起こさないことをあらかじめご確認ください。(特にリモコン式のストーブ等にはご注意ください)

リモコンの準備と使用

リモコンを使用する前に、リモコン背面の電池カバーを開け、付属の単4乾電池2本を挿入してカバーを元に戻してください。



リモコンを使用する際は、プレーヤー本体前面の受光部から左右に各30度以内の角度で操作するようにしてください(特に本体から3m以上離れる場合)。リモコンの発信部とプレーヤー本体前面の受光部の間に、信号を遮るものがないよう注意してください。

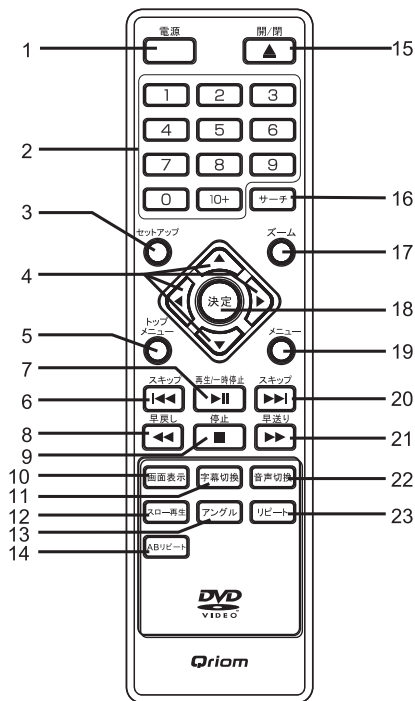


- リモコンに衝撃を与えたり水をかけたり、湿度の高い場所に放置したりしないでください。
- リモコンを直射日光のあたる場所、熱を発する機器の近く、ほこりや汚れの多い場所に放置しないでください。
- プレーヤー本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に作動しない場合があります。その場合は光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づけて操作してください。

電池の交換

プレーヤーがリモコンに反応しない場合は、リモコンの電池が切れている可能性があります。新しい電池に交換してください。

リモコンについて



- 1 **電源**
主電源が入っている状態で電源の入/切をします。
- 2 **数字ボタン**
タイトル、チャプター、トラック等で数値の入力時に使用します。
- 3 **セットアップ**
設定メニューを表示します。
- 4 **方向ボタン (ナビゲーション)**
カーソルの移動などで使用します。
- 5 **トップメニュー**
複数のタイトル (映像や曲) が記録されているディスクの内容メニューを表示します。
注: メニューの内容はディスクによって異なります。
- 6 **スキップ (前のチャプター)**
ディスクの通常再生中にボタンを押すと現在再生中のチャプターの最初に移動します。
- 7 **再生一時停止**
音声および映像の再生、一時停止をします。
一時停止時は再度ボタンを押すと再生に戻ります。

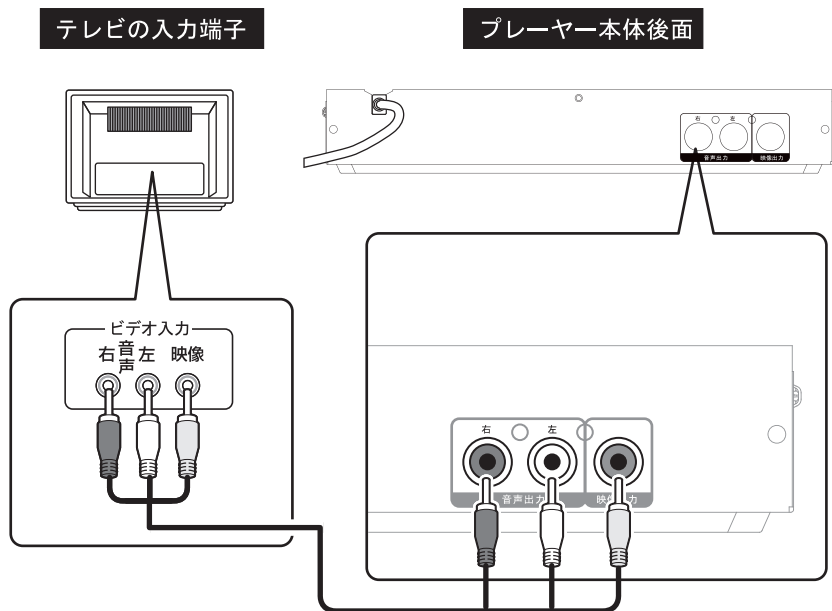
8. **早戻し**
再生の早戻しをします。ボタンを押すたびに2×、4×、8×、16×、32×に速度が変わる再生ができます。
9. **停止**
再生を停止します。1回押すと仮停止になり「再生を押して継続」と表示がされ、完全に停止するには2回押してください。
10. **画面表示**
再生時の情報を表示します。
11. **字幕切替**
ディスク再生時に複数の字幕言語がある場合に切り替えができます。
注: ディスク収録に字幕がない場合もあります。
12. **スロー再生**
映像再生を1/2、1/4、1/8、1/16で再生することができます。
13. **アングル**
複数のカメラアングルで撮影され収録されたディスクは再生中に、ボタンを押すことによってカメラアングルを切り替えることができます。
14. **A/Bリピート**
再生中にボタンを押すと再生開始ポイントAを保存し再度ボタンを押すと再生終了ポイントBが保存されます。繰り返して再生したい部分の設定ができます。解除するには、再度ボタンを押してください。
15. **開/閉**
ディスクトレイの開閉をします。
16. **サーチ**
チャプターや時間を選択、設定してお好みの場面から再生することができます。
17. **ズーム**
再生画像を2×、3×、4×、に拡大再生します。
18. **決定**
選択項目を決定する場合に使用します。
19. **メニュー**
メニュー画面の表示をします。
20. **スキップ (次のチャプター)**
ディスクの通常再生中にボタンを押すとディスクの次のチャプターに移動します。
21. **早送り**
再生の早送りをします。ボタンを押すたびに2×、4×、8×、16×、32×に速度が変わる再生ができます。
22. **音声切替**
ディスクの音声サウンドトラックを切り替えることができます。
23. **リピート**
ディスクの再生時、タイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生することができます。

接続

テレビと接続する（通常の接続）

このプレーヤーとテレビを、付属のAVケーブルを使用して接続します。

プレーヤーの映像出力端子および音声出力端子と、テレビの映像・音声入力端子をAVケーブルで接続します。



- ※ テレビ側の操作、設定や入力端子については、テレビの説明書をご覧ください。
- ※ 同じ色のケーブル・端子同士を接続してください。（映像：黄、音声左：白、音声右：赤）
- ※ プレーヤーの映像出力とテレビの映像入力に直接接続してください。ビデオデッキ（VCR）を経由し再生するとコピープロテクションシステムにより画像が乱れたり映らないことがあります。

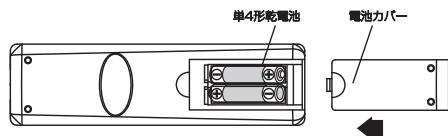
DVDの再生 基本操作

ここでは、このプレーヤーをお買い上げいただいてからDVDを再生するまでの流れを簡単にご説明いたします。各手順の詳細な内容については、本書のそれぞれの項目をご覧ください。

使用準備

1 リモコンに電池をセットしてください。

※ リモコンのお取扱いと注意については、P9～10を参照してください。



2 プレーヤーとテレビを、付属のAVケーブルを使用して接続してください。 (基本的な接続方法についてはP11をご覧ください)

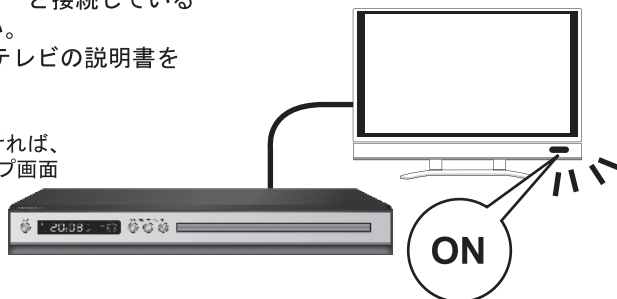


3 プレーヤーの電源ケーブルをコンセントに挿し、本体の主電源ボタンを押して主電源を入れてください。




4 テレビの電源を入れ、プレーヤーと接続している入力モードに切替えてください。 (テレビの操作方法についてはテレビの説明書をご確認ください。)

※ テレビの入力モードが正しければ、画面にDVDプレーヤーのトップ画面が表示されます。





DVDの再生 基本操作

DVDを入れる



- 1 本体またはリモコンの開/閉ボタン  を押してディスクトレイを開けてください。DVDのラベル印刷がある面を上に向けてセットし、もう一度ボタンを押してディスクトレイを閉じてください。


再生の開始

- 1 トレイを閉じると読み込みが始まり、DVDのタイトル画面が表示されます。
- 2 メニュー/タイトル画面が表示されたら、プレーヤー本体またはリモコンの再生/一時停止ボタン  を押すと再生を開始します。

※ 一部のディスクでは、トレイを閉じると自動的に再生が開始されます。
また、DVDのタイトル画面で「本編再生」を選択して決定ボタン  を押す必要がある場合があります。

停止

- 1 再生中にプレーヤー本体またはリモコンの停止ボタン  を一度押すと、再生を一時停止し、画面に「再生を押して継続」と表示されます。
この状態でプレーヤー本体またはリモコンの再生/一時停止ボタン  を押すと、先ほど停止ボタンを押した場面から再生を再開します。



再生中にプレーヤー本体またはリモコンの停止ボタン  を二度押すと、再生を完全に停止します。



- DVDを取り出す際は、必ず完全に再生を停止してDVDの回転が止まってから取り出してください。DVDの回転中に取り出そうとすると、けがをしたりプレーヤー本体またはDVDの破損につながる可能性があります。





※ スタンバイ状態

ディスクが入っていない、および再生の停止状態が約30分続くと、本製品は自動的にスタンバイ状態になります。


復帰するためには、本体の再生ボタン  またはリモコンの電源ボタン  を押すと電源が入ります。

DVDの再生 再生中にできること

一時停止



再生中にプレーヤー本体またはリモコンの再生/一時停止ボタン   を押すと、再生を一時停止します。
一時停止中にもう一度再生/一時停止ボタン   を押すと、再生を再開します。

早送り・早戻し

再生中にリモコンの早送りボタン  を押すと、早送り再生をすることができます。
再生速度はボタンを押すごとに、下記の順番で変わります。

→ 2倍 → 4倍 → 8倍 → 16倍 → 32倍 → 通常の再生 →



また、リモコンの早戻しボタン  を押すと、同様に早戻し再生をすることができます。

- ※ 早送り・早戻し再生中にプレーヤー本体またはリモコンの再生/一時停止ボタン   を押しても、通常の再生に戻すことができます。
- ※ 早送り・早戻し再生中は、音声は出力されません。

スロー再生

再生中にリモコンのスロー再生ボタン  を押すと、スロー再生をすることができます。

→ 1/2 → 1/4 → 1/8 → 1/16 → 通常の再生 →

- ※ スロー再生中に、プレーヤー本体またはリモコンの再生/一時停止ボタン   を押しても、通常の再生に戻すことができます。
- ※ スロー再生中は、音声は出力されません。


スキップ再生（チャプター移動）

再生中にリモコンのスキップボタン   を押すと、 ボタンでは1回押すごとに次のチャプターに移動させることができます。

 ボタンでは、1回押すと現在再生中のチャプターの最初に移動します。


DVDの再生 再生中にできること

音声切替

再生中にリモコンの音声切替ボタン  を押すと、音声を切替えることができます。ボタンを押すたびに、音声の言語が切替わります。(ボタンを押すたびに、選択されている音声の番号・名称が画面に表示されます。この表示は、ボタンを押してから数秒後に自動的に消えます)


- ※ ディスクによっては、DVDのタイトル画面から音声切替を行わなければならないものもあります。
- ※ ディスクによって切替えることのできる音声の数や種類は異なります。
- ※ 音声の切替は、ディスクが対応している場合のみ使用できます。

字幕切替

再生中にリモコンの字幕ボタン  を押すと、字幕を切替えることができます。ボタンを押すたびに、字幕の言語が切替わります。(ボタンを押すたびに、選択されている字幕の番号・名称が画面に表示されます。この表示は、ボタンを押してから数秒後に自動的に消えます)

- ※ ディスクによっては、DVDのタイトル画面から字幕切替を行わなければならないものもあります。
- ※ ディスクによって切り替えることのできる字幕の数や種類は異なります。字幕の切替は、ディスクが対応している場合のみ使用できます。

再生情報の表示

再生中にリモコンの画面表示ボタン  を押すと、下記のように再生に関する情報を画面に表示することができます。


タイトル経過時間 TT 01/12 CH 03/36 0 : 07 : 49
--

→  →  →  →  → 


ボタンを押すたびに、表示される情報が切替わります。

アングル切替


異なるアングルが記録されたDVDを再生する時に、同じシーンを、違ったアングルから見る事が出来ます。


- DVD再生中にアングルボタン  を押すと、アングル数が表示され、再度ボタンを押すと異なるアングルで見ることが出来ます。

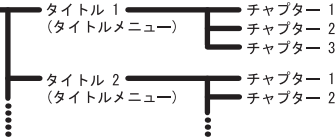
- ※ ディスクによってはこの機能が付いていない場合は、この機能は使えません。

現在のアングル  アングル数
[2 / 3]

DVDの再生 再生中にできること

 **注意** DVDはいくつかのタイトルとチャプターで構成されています。そのため、見たい場面をすぐに選択し再生することもできます。

DVD (メニュー) 

タイトル 1 (タイトルメニュー) 

チャプター 1
チャプター 2
チャプター 3

チャプター 1
チャプター 2

例えば市販の映画DVDでは、タイトル 1が映画本編、タイトル2が特典映像というようになっています。

※DVDに収録されるタイトルや各タイトルに含まれるチャプターの数は、ディスクによって異なります。

リピート再生

リピートボタンを押すと、以下のようなリピート再生ができます。


- **チャプター** : 選択したチャプターのみリピート再生されます。
- **タイトル** : 選択したタイトルがリピート再生されます。
- **オール** : ディスク全部がリピート再生されます。
- **オフ** : リピート機能を解除します。



ABリピート再生

再生中に、リモコンのABリピートボタンを押すと、再生開始ポイントAを保存し、再度ボタンを押すと、再生終了ポイントBが保存され、AからBの間を繰り返し再生します。解除するには、再生中にABリピートボタンを押すと解除されます。

メニュー画面でチャプターを選択して再生を行う

リモコンのメニューボタン  を押すと、DVDのメインメニュー画面になります。DVDの内容が画面に表示され、再生するチャプターをメニュー画面から選択することができます。また、字幕や音声などの選択もメニュー画面から行うことができます。

- ※ ディスクによっては、メインメニュー画面とタイトル画面が同一の場合があります。
- ※ ディスクによっては、上記のボタンに対応していない場合があります。

ズーム表示

リモコンのズームボタンを押すと下記のように画像が変わります。



- ※ 表示倍率は数字の倍率とは異なります。
- 画像が拡大表示されている時に方向ボタンを押すと他の部分の画像を見ることが出来ます。

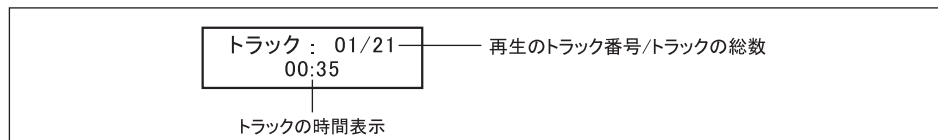
音楽CDの再生

音楽CDの再生

このプレーヤーでは音楽CDを再生することができます。

※ CDのセット方法については、P16をご覧ください。

CDをプレーヤーにセットすると、下記の画面が表示され、自動的に再生を開始します。

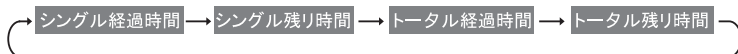


CDの再生では、下記の操作をDVDと同様に行うことができます。
詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 停止 ----- P13をご覧ください
- 一時停止 ----- P14をご覧ください
- 早送り・早戻し ----- P14をご覧ください
- チャプターの移動 (CD再生時はトラックの移動になります) ----- P14をご覧ください

再生情報の表示

再生中にリモコンの画面表示ボタン  を押すと、下記のように再生に関する情報を画面に表示することができます。



ボタンを押すたびに、表示される情報が切替わります。

リピート再生

リピートボタンを押すと以下のようなリピート再生ができます。

- トラック : 選択した曲のみリピート再生されます。
- オール : 全曲がリピート再生されます。
- オフ : リピート機能を解除します。



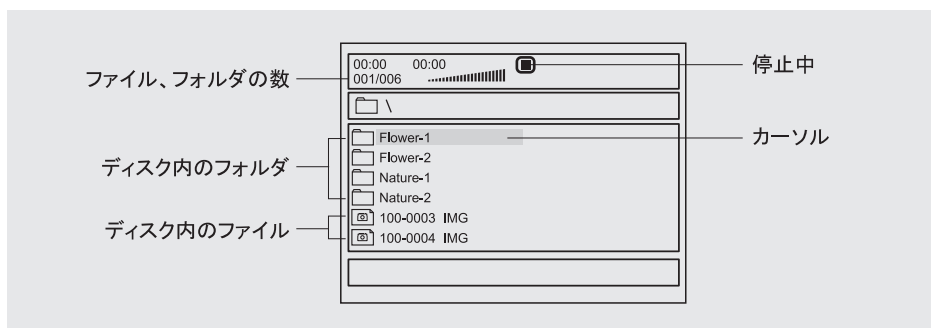
JPEGファイルの再生

JPEGファイルの再生

このプレーヤーでは、パソコンやデジカメ等で作成したJPEGのファイルやCDやDVDに保存したものを再生することができます。

※ CD、DVDのセット方法については、P16をご覧ください。

JPEGファイルが記録されたCDやDVDをプレーヤーにセットすると、自動的に再生が開始され、下記のファイル選択画面が表示されます。



この画面での操作方法

1 方向ボタン (◀) (▲) (▶) (▼) でカーソルを動かし再生したいファイルを選択します。

再生/一時停止ボタン (▶) または決定ボタン (決定) を押すと再生(スライドショー)を開始します。

※ フォルダ内のファイルを表示するには、フォルダにカーソルを合わせた状態で (▶) または (決定) を押してください。

2 ファイル再生終了後、メニュー画面に戻すには、方向ボタン (◀) を押してください。



- JPEGファイルは、最も一般的な画像ファイルの形式です。デジタルカメラなどで撮影した映像は、通常JPEGファイルとして保存されます。JPEGファイルの作り方やCDの作成の仕方については、デジタルカメラやパソコン、作成ソフトの説明書をご覧ください。
- このプレーヤーで使用する場合は、フォルダ名とファイル名を、半角英数字で入力してください。
- JPEGファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、このプレーヤーでは再生できないディスクです。他のプレーヤーで再生できてもこのプレーヤーでは再生できない場合があります。
- ファイルの容量によって、再生速度や選択速度が遅くなる場合があります。

JPEGファイルの再生

リピート再生

リピートボタンを押すと以下のようなリピート再生ができます。

- シングル再生 : 選択したファイルが再生され停止します。
- シングルリピート : 選択したファイルがリピート再生されます。
- フォルダリピート : 選択したフォルダがリピート再生されます。
- フォルダ再生 : 選択したフォルダが再生され停止します。



ズーム表示

リモコンのズームボタンを押すと下記の様に画像が変わります。



※ 表示倍率は数字の倍率とは異なります。





画像が拡大表示されている時に方向ボタンを押すと他の部分の画像を見ることが出来ます。

※ ズーム再生中はシングルリピート状態になります。

通常再生に戻す時はズーム機能を解除してください。

画像の回転と反転

再生中にリモコンの方向ボタンで画像を回転/反転させることができます。

- 上ボタン  を押すと画像を上下に反転
- 下ボタン  を押すと画像を左右に反転
- 右ボタン  を押すと画像を90度右に回転
- 左ボタン  を押すと画像を90度左に回転

停止

停止ボタンを押すとファイル選択画面になります。

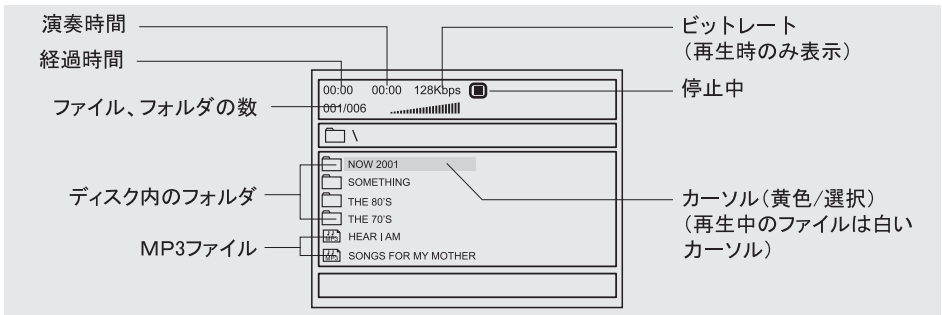
MP3ファイルの再生

MP3ファイルの再生

このプレーヤーでは、パソコンで作成したMP3のファイルを、CDやDVDに保存したものを再生することができます。

※ CD、DVDのセット方法については、P16をご覧ください。

MP3ファイルが記録されたCDやDVDをプレーヤーにセットすると、自動的に再生が開始され、下記のファイル選択画面が表示されます。



この画面での操作方法

- 1 方向ボタン でカーソルを動かして再生したいファイルを選択し、決定ボタン を押すと再生を開始します。
※ 画面のファイル選択画面でファイルが選択されていないと、決定ボタン を押しても再生は開始されません。
- 2 ファイル再生終了後、メニュー画面に戻すには、方向ボタン を押してください。



- MP3は、現在最も一般的な音声データのフォーマットです。オリジナルの音声データを圧縮することができます。MP3対応のプレーヤーも数多く市販されています。
- MP3ファイルは、パソコン等を使用して作成することができます。作成方法につきましては、パソコンやソフトウェアの説明書をご確認ください。
- このプレーヤーで使用する場合は、フォルダ名とファイル名を、半角英数字で入力してください。
- MP3ファイルであっても、ファイルの作成方法や作成した機器によっては、このプレーヤーで再生できない場合があります。独自の形式で作成されていたり、専用機や専用ソフト以外で再生できないよう暗号化されているものは再生できません。
- MP3ファイルが再生できない場合は、ファイルが壊れているか、このプレーヤーでは再生できないディスクです。他のプレーヤーで再生できてもこのプレーヤーでは再生できない場合があります。

MP3ファイルの再生

MP3の再生では、下記の操作をDVDと同様に行うことができます。
詳細については、下記の該当ページをご覧ください。

- 一時停止 ----- P14をご覧ください
- 早送り・早戻し ----- P14をご覧ください
- チャプターの移動 (MP3再生時はファイルの移動になります) ----- P14をご覧ください

リピート再生



リピートボタンを押すと以下のようなリピート再生ができます。

- シングル再生 : 選択したファイルが再生され停止します。
- シングルリピート : 選択したファイルがリピート再生されます。
- フォルダリピート : 選択したフォルダがリピート再生されます。
- フォルダ再生 : 選択したフォルダが再生され停止します。

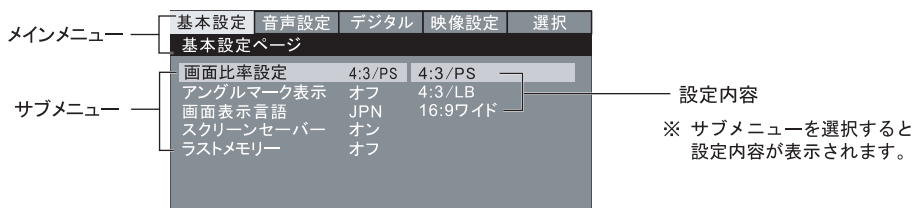


各種設定



- 選択設定の変更は、再生停止状態でなければ行うことができません。設定の変更をしたい場合は、停止ボタン  を押して再生を停止してください。
- 設定画面が表示されると、はじめはメインメニューの「基本設定」が選択された状態になっています。メインメニューの他の設定に移るには、右ボタン  を押して項目を選択してください。







再生停止状態でリモコンのセットアップボタンを押すと、下記の設定画面が表示されます。







設定画面では、下記の項目について設定することができます。

- 基本設定
- 音声設定
- デジタル設定
- 映像設定
- 選択

設定操作

メインメニューの最初の画面でリモコンの左右方向ボタン   で項目を選択してください。選択されているメインメニューは、黄色にハイライトされます。メインメニューが決まりましたら、上下方向ボタン   でサブメニューを選び、右ボタン  でそれぞれの設定内容を選択して決定ボタン  を押します。

※ 設定内容の選択からサブメニューの選択に戻りたい場合は、リモコンの左ボタン  を押します。

※ サブメニューの選択からメインメニューの選択に戻りたい場合は、リモコンの左ボタン  を押して何もサブメニューが選択されていない状態にしてから、左右ボタン   を押してメインメニューを選択します。

設定を終了するには、再度セットアップボタンを押してください。

各種設定

基本設定

1. リモコンの**セットアップボタン**を押し、“基本設定”のページを表示させます。(図1)

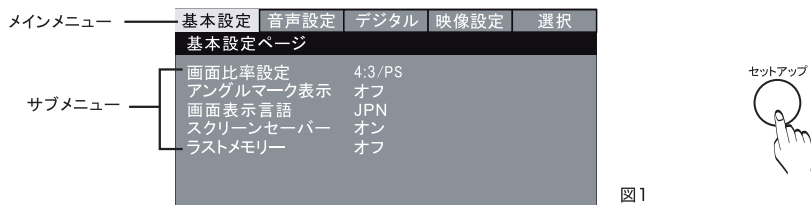


図1

2. **上下方向ボタン**を使ってサブメニューから設定項目を選び（現在の設定が茶色で表示されます。）、**決定ボタン**を押します。設定内容に移動します。(図2)

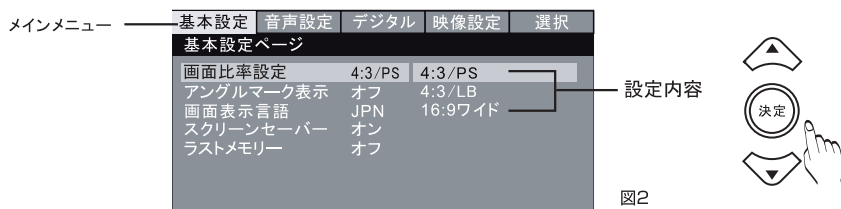


図2

3. **上下方向ボタン**を使って選択し、**決定ボタン**で決定します。(図3)

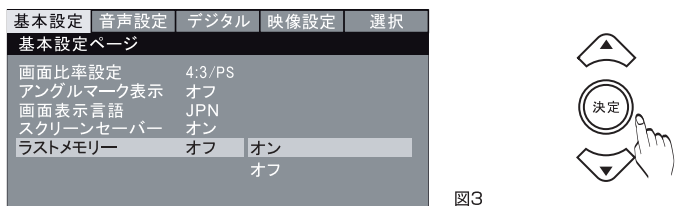



図3

4. 続いて他のサブメニューを設定する時は、2～3の操作をします。
5. 他のメインメニューを設定する時は**方向ボタン**（）を使って図1の状態に戻します。

■ テレビ画面設定

テレビの種類を選びます。**(ディスクを入れない状態で設定してください)**

- 4:3/PS 4:3の画面のテレビ（パンスキャン）ワイド画像は、映像の左右がカットされます。
- 4:3/LB 4:3の画面のテレビ（レターボックス）ワイド画像は映像横長のまま、上下は黒く表示されます。
- 16:9ワイド 16:9のワイドテレビ

■ アングルマーク表示

アングルマークの表示の有無を設定します。

- オン : 表示あり
- オフ : 表示なし

各種設定

- 画面表示言語 画面表示の言語を選びます
 - 英語
 - 日本語
 - スクリーンセーバー 停止や一時停止状態のまま約5分経過するとDVDロゴを画面上に表示する画面に変わります。
 - オン：この機能が有効になります。
 - オフ：この機能が無効になります。
 - ラストメモリー 再生を停止した位置を記憶し、続きから再生します。
※停止ボタンを2回押す、または主電源を切った時は無効になります。
 - オン：この機能が有効になります。
 - オフ：この機能が無効になります。
- ※ ディスクによっては、再生位置がずれる場合があります。

音声設定

1. リモコンの**セットアップボタン**を押し、**左右方向ボタン**を使って“音声設定”のページを表示させます。(図1)

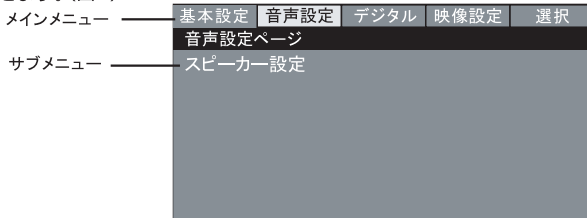


図1

2. **上下方向ボタン**を使ってサブメニューから設定項目を選び(現在の設定が茶色で表示されます。)、**決定ボタン**を押します。設定内容に移動します。(図2)

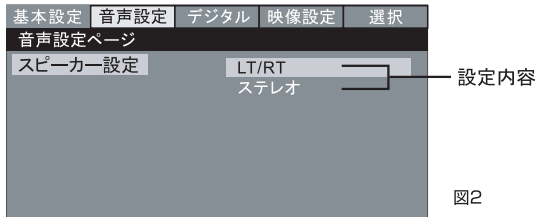


図2

各種設定

3. 上下方向ボタンを使って選択し、**決定ボタン**を押します。(図3)

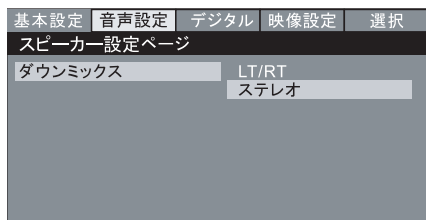


図3

4. 他のメインメニューを設定する時は**方向ボタン** (◀) を使って図1の状態に戻します。

■ ダウンミックス 音の設定します。

- LT/RT 左右ミックスのモノラルモード
- ステレオ 通常のステレオ

デジタル

1. リモコンの**セットアップボタン**を押し、**左右方向ボタン**を使って“デジタル”のページを表示させます。(図1)

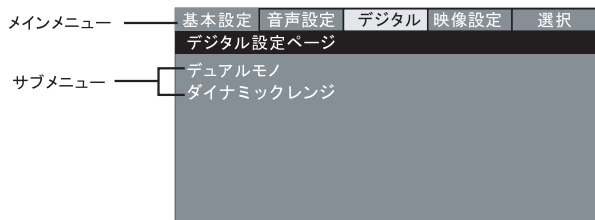
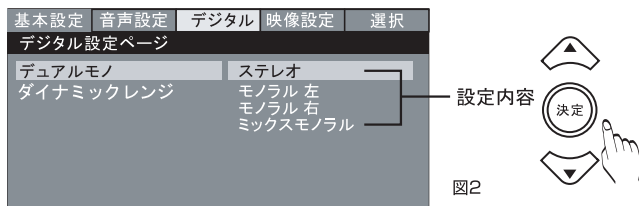


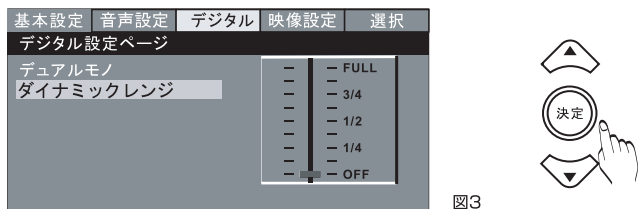
図1

各種設定

2. 上下方向ボタンを使ってサブメニューから設定項目を選び（現在の設定が茶色で表示されます。）、決定ボタンを押します。設定内容に移動します。（図2）



3. 上下方向ボタンを使って選択し、決定ボタンを押します。（図3）



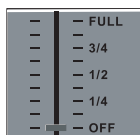
4. 続いて他のサブメニューを設定する時は、2～3の操作をします。
5. 他のメインメニューを設定する時は 方向ボタン(◀)を使って図1の状態に戻します。

■ デュアルモノ 音の出力モードを選択します。

- ステレオ
- モノラル 左
- モノラル 右
- ミックスモノラル

■ ダイナミックレンジ

アンプがドルビーデジタルの音声出力を備えているときの設定。調整範囲は、OFFからFULLで、操作は上下方向ボタンで移動し決定ボタンを押します。



各種設定

映像設定

1. リモコンの**セットアップボタン**を押し、**左右方向ボタン**を使って“映像設定”のページを表示させます。(図1)

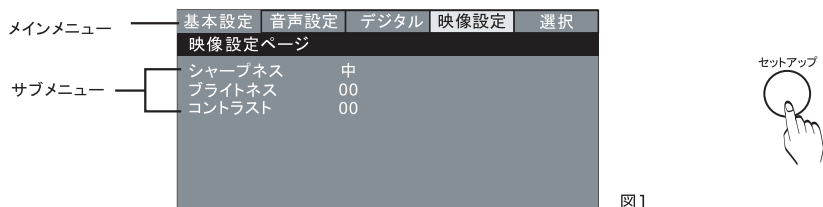


図1

2. **上下方向ボタン**を使ってサブメニューから設定項目を選び(現在の設定が茶色で表示されます。)、**決定ボタン**を押します。設定内容に移動します。(図2)




図2

3. **上下方向ボタン**を使って選択し、**決定ボタン**を押します。(図3)



図3

4. 続いて他のサブメニューを設定する時は、2～3の操作をします。
5. 他のメインメニューを設定する時は**方向ボタン**  を使って図1の状態に戻します。

各種設定

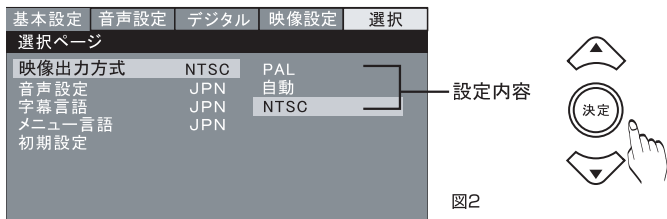
- シャープネス 画面の鮮明度を調整します。
 - 高
 - 中
 - 低
- ブライトネス 画面の明るさを調整します。
 - -20 ~ +20 の間で設定します。(左右方向ボタンで操作)
- コントラスト コントラストを調整します。
 - -16 ~ +16 の間で設定します。(左右方向ボタンで操作)

選択

1. リモコンの**セットアップボタン**を押し、**左右方向ボタン**を使い、“選択”のページを表示させます。(図1)



2. **上下方向ボタン**を使ってサブメニューから設定項目を選び(現在の設定が茶色で表示されます。)、**決定ボタン**を押します。設定内容に移動します。(図2)



各種設定

3. 上下方向ボタンを使って選択し、決定ボタンを押します。(図3)

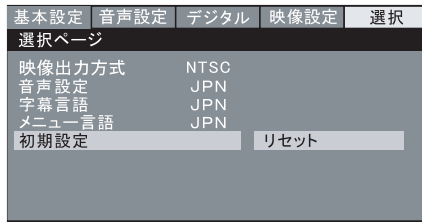


図3



4. 続いて他のサブメニューを設定する時は、2~3の操作をします。

5. 他のメインメニューを設定する時は**方向ボタン** ← を使って図1の状態に戻します。

■ 映像出力方式 **テレビのタイプを選びます。(日本国内ではNTSCに設定してください)**

- PAL
- 自動

● **NTSC(初期設定)**

※ TVと設定が違っている場合、画面は白黒で上下に流れてしまう状態となります。画面は見づらい状態となっていますが、NTSCに変更するか、初期設定でリセットして下さい。

■ 音声言語 音声言語を選びます。

- 英語 / フランス語 / スペイン語 / 中国語 / 日本語 / 韓国語 / ロシア語 / タイ語 / その他

■ 字幕言語 字幕言語を選びます。

- 英語 / フランス語 / スペイン語 / 中国語 / 日本語 / 韓国語 / ロシア語 / タイ語 / オフ / その他

■ メニュー言語 メニュー画面の言語を選びます。

- 英語 / フランス語 / スペイン語 / 中国語 / 日本語 / 韓国語 / ロシア語 / タイ語 / その他

■ 初期設定 工場出荷設定に戻ります。

- リセット

※ 音声、字幕、メニュー言語設定は、ディスク収録内容での設定です。ディスクパッケージ等を確認して、リモコンの音声、字幕切換えボタンを使用してお楽しみください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に下記の項目をもう一度チェックしてください。
それでも正常に作動しない場合は、弊社にご連絡いただくか、お買い上げ販売店にご相談ください。

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグは正しく差し込まれていますか。● リモコンの電池が消耗していませんか。● 本体の主電源はONになっていますか。
画面が映らない 乱れる	<ul style="list-style-type: none">● ディスクが正しくセットされていますか。● ディスクに変形や破損、傷や汚れがありませんか。● ケーブルが正しく接続されていますか。● 本体やテレビ/AV機器の電源が入っていますか。● テレビはビデオ/AVモードに切替えてありますか。● ビデオデッキを経由してテレビに接続すると、コピーガード信号により画面が乱れることがあります。直接テレビに接続してください。● 電波を発生する機器の近くで使用していませんか。● テレビとの接続に使用している端子にあわせて、設定画面で映像出力を正しく設定してください。● テレビシステムの設定がPALになっていませんか。
音が出ない、ひずむ、一部のスピーカーからしか音が出ない	<ul style="list-style-type: none">● テレビ、AV機器またはプレーヤーの音量を調節してください。● テレビが消音に設定されていませんか。● ディスクが正しくセットされていますか。● ディスクに変形や破損、傷や汚れがありませんか。● ケーブルが正しく接続されていますか。● 本体やテレビ/AV機器の電源が入っていますか。● テレビ/AV機器の入力の設定・切替が正しく設定されていますか。● スピーカーは正しく接続されていますか。
再生ができない	<ul style="list-style-type: none">● ディスクは入っていますか。● ディスクのリージョンコードは正しいものですか。● ディスクに傷や汚れがあつたり認識できないものは再生できません。● 本体内部に結露が発生している可能性があります。● プレーヤーにセットしても再生しないものは認識不可能ディスクです。

トラブルシューティング

音声・字幕の切替が
できない、消せない

- 再生しているディスクに複数の音声・字幕が記録されていない可能性があります。
- 操作が禁止されているディスクを再生していませんか。
- ディスクによっては、DVDのメニュー画面からでないと音声・字幕の切替ができないものがあります。

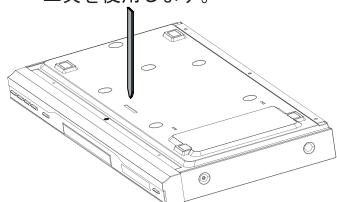
画像が縦または横
に伸びる

- テレビタイプの設定(テレビ画面のサイズ・比率)は正しく設定されていますか。

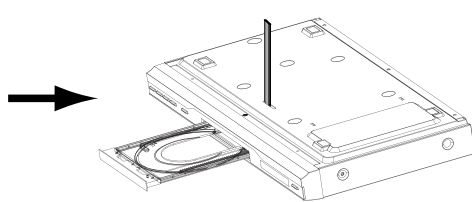
ディスクの強制排出

本体の故障等でディスクの取り出しができなくなった場合には
本体裏面(図)を参照して取り出してください。

1. すき間に差込める先端が平面な
工具を使用します。



2. ツメの部分をスライドさせるとトレイが開きます。



- 故障以外での取り出しは、絶対にしないでください。
- 作業時には、ケガをしないよう注意してください。
無理な取り出しは、行わないでください。ディスクに傷が
付いたりします。
お手数ですが、ディスクの取り出しができなくなった場合
には、販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

仕様

プレーヤー本体

品名	DVDプレーヤー
品番	DVP-C302
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	8W
映像出力端子	VIDEO出力
音声出力端子	2.0CH AUDIO出力
特殊機能	CPRM対応
対応ディスク	DVD、DVD-R、DVD-RW、CD、CD-R、CD-RW、JPEG、MP3
信号方式	NTSC/PAL
リモコン電源	単4形乾電池×2
付属品	リモコン、単4形乾電池×2(リモコン用)、AVケーブル、取扱説明書
外形寸法	W260xL225xH46mm(突起物含まず)
重量	約1.3kg
製造国	中国

※外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

● 商標

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

受付時間：

月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：

E-mail : support@qriom.com

ホームページ : <http://www.qriom.com>

形名	DVP-C302		
無料修理保証期間	本体	御買い上げ年月日	年 月 日より1年間
お客様	ご芳名 ご住所	様 電話	
販売店	店名 住所	電話	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束したものです。
上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、キュリオムサポートセンターに修理をご依頼下さい。

- 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。なお修理に代えて、製品本体交換又は代替品交換とさせて頂く場合がありますので、ご了承下さい。メモリー等、記憶素子を搭載した製品の場合、お客様が記録されたデータは、修理又は製品本体交換によって残りませんので、あらかじめバックアップをお取り頂くようお願い致します。
なお、調査報告書の提出依頼等、修理・交換以上の責はご容赦ください。
- ご転居、贈答品等で修理依頼ができない場合には、キュリオムサポートセンターへご相談下さい。
[キュリオムサポートセンター：0570-00-9106 受付時間：月～金午前10時～午後5時30分(土、日、祝祭日、年末年始を除く)※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合があります。]
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒、輸送、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭以外(業務用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです、従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、キュリオムサポートセンターにお問い合わせください。
- ※ 本保証書に記載された個人情報とは本機の保証・サービスを目的としており、それ以外の目的で使用することはありません。



株式会社 **山善** 家庭機器事業部

関東営業部 〒110-0015 東京都台東区東上野2丁目1番11号
サンフィールドビル5階
大阪営業部 〒550-8660 大阪市西区立売堀3丁目2番5号
名古屋営業部 〒456-8588 名古屋市熱田区白鳥2丁目10番10号
九州営業部 〒812-0007 福岡市博多区東比恵2丁目20番18号
東北営業部 〒984-8686 仙台市若林区御町3丁目7番7号